

日本協同組合学会 Newsletter

Vol. 22 No. 4 (通巻 55 号)

2011 年 8 月 8 日

～第 31 回大会案内号～

発行 日本協同組合学会 責任編集 会長 村岡範男
〒100-6837 東京都千代田区大手町 1 - 3 - 1 JA 全中教育部内
Tel : 03-6665-6260 Fax : 03-3217-5073
E メール : coopstudies-jimukyoku@zenchu-ja.or.jp
ホームページ : http://coopstudies.jp

日本協同組合学会 第 31 回大会案内

第 1 日目 10 月 15 日 土曜日

- 大会シンポジウム 9:30～17:00
- 会員総会 17:10～18:00

会場：神戸大学農学部 C 棟 C101 教室 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1 - 1

【JR 神戸線六甲道駅から】神戸市営バス 36 系統（鶴甲団地行き）10 分 神大文理農学部前下車

【阪急神戸線六甲駅から】神戸市営バス 36 系統（鶴甲団地行き）7 分 神大文理農学部前下車

- 懇親会 18:15～20:00

会場：神戸大学生生活協同組合 LANS BOX 店 1 階



第 2 日目 10 月 16 日 日曜日

- 個別論題報告会 9:00～12:20 会場：神戸大学農学部 B 棟
- 地域シンポジウム 13:00～16:00 会場：神戸大学農学部 B 棟 B101 教室

<申込案内>

基本参加費：会員 1,500 円 非会員 2,000 円（報告要旨集のみ希望者 1,800 円）

懇親会参加費：参加申込ハガキでの事前申込者 一般会員 4,500 円（当日参加 5,000 円）
学生会員 2,500 円（当日参加 3,000 円）

昼食について：神戸大学周辺には、徒歩範囲で昼食がとれるレストラン・食堂がありません。

そこで、第 1 日目（10 月 15 日）および第 2 日目（10 月 16 日）の昼食弁当を受け付けます。
お茶付き 1,000 円ですので、参加申込ハガキで申し込むとともに、参加費等とあわせて代金を振り込んで下さい。なお、第 1 日目（10 月 15 日）は大学生協食堂が営業する予定ですので、利用可能です（シンポジウム会場から大学生協食堂まで徒歩 10 分弱）。また、学内にはコンビニエンスストアがありますので、弁当等を購入することも可能です。

☆同封の参加申込ハガキに必要事項を記入の上、**9 月 30 日（金）必着**で送付して下さい。

また、参加者・報告要旨集希望者は、下記口座に**9 月 30 日（金）までに送金**して下さい。

振込口座

口座記号番号：00920-6-171388番

口座名称：日本協同組合学会第 31 回大会実行委員会

実行委員会連絡先

神戸大学大学院農学研究科 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1 - 1

小野雅之（大会実行委員長） Tel : 078-803-6457 E-mail : masaono@kobe-u.ac.jp

高田 理（実行委員会事務局長） Tel : 078-803-5842 E-mail : otakada@kobe-u.ac.jp

10月15日(土) 大会シンポジウム プログラム

神戸大学農学部C棟 C101教室

テーマ「東日本大震災・原発事故からの復興——協同組合は何を提言できるか——」

会長挨拶	村岡範男 (酪農学園大学)	09:30~09:35
実行委員長挨拶	小野雅之 (神戸大学大学院)	09:35~09:40
座長問題提起	冬木勝仁 (東北大学大学院)	09:40~10:00
<第1部>報告		
第1報告	漁村・漁協への影響と復興の課題 濱田武士 (東京海洋大)	10:00~10:30
第2報告	リスク対応と協同組合間協同の必要性 五十嵐桂樹 (みやぎ生活協同組合)	10:30~11:00
第3報告	東日本大震災と共済 宮地朋果 (拓殖大学商学部)	11:00~11:30
第4報告	阪神淡路大震災における協同組合の経験と東日本大震災 川渕克枝 (生活クラブ都市生活)	11:30~12:00
第5報告	原発事故と食料・資源・エネルギー問題に果たす協同組合の意義 高橋巖 (日本大学)	12:00~12:30
事務局からのお知らせ		
.....昼食 (1時間).....		12:30~13:30
<第2部>コメント		
第1コメント	北川太一 (福井県立大学経済学部)	13:30~13:45
第2コメント	海士美雪 (特定非営利活動法人あしやNPOセンター)	13:45~14:00
第3コメント	佐藤一夫 (福島県生協連)	14:00~14:15
<第3部>コメントへの回答		
第1回答		14:15~14:25
第2回答		14:25~14:35
第3回答		14:35~14:45
第4回答		14:45~14:55
第5回答		14:55~15:05
.....休憩 (20分).....		15:05~15:25
<第4部>討議		
質問用紙に基づく討議・自由討議		15:25~16:40
座長まとめ		16:40~16:55
閉会挨拶		16:55~17:00

—座長解題 冬木勝仁 (東北大学) —

3月11日に発生した東日本大震災は地震と津波の影響で東北・北関東地方に甚大な被害をもたらした。建物及び道路・港湾などインフラの損壊に加え、電気・水道・ガス・通信などライフラインの途絶は、我々の生産・生活の基盤を崩壊させた。また、それによる避難所生活、仮設住宅等への住民の移転に伴い、それまでの人と人とのつながりが断ち切られ、地域社会の

復旧に障害が生じている。

一次産業においては、耕地の冠水、農業関連施設の破壊、漁船や養殖施設の流失など産業の根幹となるものを失うとともに、生産・生活を支えてきた協同の取組を困難にし、今後の展望を見だしにくい状況をもたらしている。

さらに、東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質放出による被害は現在も進行し

ており、東日本のみならず全国に影響が及び、「風評被害」という事態にみられるように、本来は復興の支えとなるべき生産者と消費者のつながりに影をおとすなど、事態をより複雑にしている。

第1次補正予算が執行されたこともあり、一部の地域ではハード面での復旧作業が始まっている。農業分野では用排水など農業関連施設・設備の復旧工事や海水に浸かった農地の除塩作業などが開始され、漁業でも一部の漁港や市場などが再開されている。商工業においても、とりわけ力のある大企業は全国的な支援体制をとり、いち早く再開にこぎつけている。また、比較的諸々の資源が集中している仙台市などでは生活も落ち着き、以前の状態を取り戻したかに見える。

しかしながら、多くの一次産業や中小企業は本格的な復旧・復興の道筋を見いだすには困難な状況が続いており、沿岸部など津波による甚大な被害を受けた被災地での生活は未だ取り戻されていない。ハード面での復旧も道半ばであるが、それにもまして困難が予想されるのは、農業や漁業、地域産業及び人々の生活を支えてきた集落をはじめとする地域社会などソフト面での復旧である。地震・津波により、地域のリーダーを含む多くの人命が失われ、痛手ははかり知れない。こういう状況下で、政府や自治体、様々なシンクタンクなどが掲げる「復興構想」は多くの場合、復興の担い手として外部からの参入を強調し、そのための規制緩和の推進を標榜している。

しかしながら、これまで生産と生活が一体となって営まれてきた生業は、地域住民が主体となり、その協同の事業として復興させることが

必要である。大きな痛手を受けた地域でも既に可能なところから地域活動や生産の再開に向けた取組は始まっている。協同組合はその性格からして、それらの取組を支える必要があるし、その力量を有している。もちろん、今回の震災では現地の協同組合も甚大な被害を受けた。各協同組合の事業はもとより、組合員の経営と生活の基盤が根こそぎ奪われた。何よりも悲しいことに、多くの組合員の生命が奪われた。こうした状況にあるからこそ、日本協同組合学会としても、被災地の協同組合ならびに組合員の経営と生活の復旧・復興にとって何が必要なのか、さらには協同組合が被災地全体の復旧・復興に関して何をやるべきか、何ができるのか、という視点から提言する必要がある。

本シンポジウムでは以上のような座長の問題意識に基づき、様々なテーマの報告を設定したが、報告者はそれぞれ独自の問題意識も有している。また、各会員におかれても様々な考えをお持ちであろう。今回の震災により、否応なしに、あるいは進んで、市民はその生活や仕事、社会のあり方を見直すこととなった。こういう時期に早急に結論を出すべきではなかろう。事実、被害の拡がりには未だ進行中である。従って、本シンポジウムでも定まった結論を導くのではなく、今後各人が考え、行動する上での素材を提供することとしたい。なお、農業・農協分野に関しては、5月16日に開催された第30回春季研究大会の小山良太氏（福島大学）の報告「食糧問題に果たす協同組合の社会的役割」の中でもとりあげられているので、今回独立した報告としては設定しなかったが、座長解題の中で問題提起することとしたい。

★研究大会会場での書籍の販売について★

事前申し込みをお願いします。以下の項目を下記まで e-mail でご送付下さい。

団体名（個人の場合は個人名）・会員 or 会員外・担当者名・連絡先の住所〒電話番号 e-mail
展示や販売物の概要

申し込み締切：9月30日（金） 必着

送付先：常任理事 山口浩平 宛 kouhei.yamaguchi@jccu.coop

会員総会

大会シンポジウムに続き、以下のように会員総会を開催します。会員の皆様のご出席を期待します。

日 時：10月15日（土） 17:10～18:00

会 場：神戸大学農学部 C101 教室

主な議題：①2010年度事業報告および2011年度事業計画

②2010年度決算報告および2011年度予算

③第16期役員選出

④その他

懇親会

日 時：10月15日（土） 18:15～20:00

会 場：神戸大学生生活協同組合 LANS BOX 店1階

参加費：参加申込ハガキで事前に参加申込をされた方は、一般会員4,500円、学生会員2,500円です。
当日参加者は、一般会員5,000円、学生会員3,000円とします。できるだけ参加申込ハガキで
事前に申し込んで下さい。なお、懇親会参加費振込後は返金しません。

2010年度日本協同組合学会 第3回理事会開催案内

第31回大会前日の10月14日（金）に、2010年度第3回理事会が下記の要領で開催されます。
理事の皆さまは、ご出席くださいますよう、ご案内いたします。詳細は別便でお送りします。

日 時：10月14日（金）18:00～20:00

会 場：神戸大学農学部A棟3階大会議室

主な議題：①2010年度事業報告および2011年度事業計画

②2010年度決算報告および2011年度予算

③第16期役員選出

④その他

※第3回理事会に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

〒100-6837 東京都千代田区大手町1-3-1JA 全中教育部内 田村政司

Tel : 03-6665-6260 E-mail:coopstudies-jimukyoku@zenchu-ja.or.jp

10月16日（日） 地域シンポジウム

日 時：10月16日（日） 13:00～16:00

会 場：神戸大学農学部B棟 B101教室

共通論題：『協同組合の地域貢献』

座 長：小野雅之（神戸大学大学院農学研究科）

—詳細は次回のニュースレター及び学会のホームページでお知らせします—

10月14日（金） エクスカーション

下記を予定しています。詳細は次回のニュースレター及び学会のホームページでお知らせします。

《予定》

三宮駅 11時集合 17時解散

グランメール：神戸市西区神出町で有機農業に取り組んでいる女性グループ「ヘルシーママ・SUN」
が運営する有機農業体験型宿泊施設。オーガニックキッチン（レストラン）でラ
ンチ <http://www.healthymamasun.co.jp/index.html>

賀川記念館：2009年に賀川豊彦の献身100年を記念して、再建された。賀川督明さん（館長）と
の懇談を予定。

<http://core100.net/index.html>

参加費：4000円程度

申し込み先：山口浩平理事 yamac7702@auone.jp

（詳細は未定ですが、参加ご希望の方はお申し込みください）

日本協同組合学会 第31回大会個別論題報告の募集

第31回大会第2日目、10月16日（日）午前9:00～12:20に個別論題報告が行われます。
個別論題報告の申し込みは8月21日まで、報告要旨原稿提出の締め切りは9月17日です。
多数のご応募を期待しています。

個別論題申し込みおよび要旨提出先は、以下のとおりです。

〒214-8571 川崎市多摩区東三田1-1-1 明治大学農学部 大江徹男

Tel:044-934-7126 E-mail:ohc@isc.meiji.ac.jp

【申し込み要領】

下記を明記して葉書またはメールで応募してください。

- ①報告の論題（タイトル）⇒出来る限り変更のないようにしてください。
- ②会員氏名
- ③所属機関
- ④パワーポイント使用の有無

【個別報告要旨原稿の書き方及び提出方法】

ニュースレター50号または学会ホームページを参照ください

個別論題報告でパワーポイントを使用される方へ

個別論題報告でパワーポイントを使用される場合、使用するファイルを個別論題報告前日（10月15日）の12:00～17:00に受付に提出して下さい。**個別論題報告当日のパワーポイント・ファイルの提出は受け付けません。**前日の提出が困難な場合は、10月13日（木）までに大会実行委員会（masaono@kobe-u.ac.jp）に添付ファイルにて送信して下さい。受信したことをお知らせするメールを返信いたしますので、必ずそれをご確認下さい。

- ・当日会場で用意するソフトウェアは、「Microsoft PowerPoint Viewer」および「Adobe Reader X」です。
- ・「Microsoft PowerPoint Viewer」を使用すると、PowerPoint 97 およびそれ以降のバージョンで作成されたプレゼンテーションを忠実に再現して表示することができます。（Microsoft社ホームページ）とありますが、事前に必ず当該ソフトウェアを用いて画面の崩れがないか動作確認を行って下さい。「Microsoft PowerPoint Viewer」は、以下のアドレスから無料で入手できます。
<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=CB9BF144-1076-4615-9951-294EEB832823&displaylang=ja>
- ・不慮の事故によるデータ損失を防ぐため、2個以上の電子媒体（例えばUSBメモリ2個）にファイルを保存してご持参下さい。

宿泊について

実行委員会では宿泊の斡旋はしませんので、各自でホテル等を予約して下さい。なお、神戸市内（三宮駅周辺）のホテルが近くて便利ですが（JR三宮駅、阪急三宮駅から会場まで約30分）、JR大阪駅周辺のホテルからでも会場まで約1時間です。

会場案内

神戸大学農学部（大会シンポジウム、個別論題報告、地域シンポジウム、懇親会等）

住所：〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

【アクセス】

- JR神戸線六甲道駅から：神戸市営バス36系統（鶴甲団地行き）にて神大文理農学部前下車、徒歩すぐ。（バス利用の場合、所要時間約10分、徒歩の場合約25分）
- 阪急神戸線六甲駅から：神戸市営バス36系統（鶴甲団地行き）にて神大文理農学部前下車、徒歩すぐ。（バス利用の場合、所要時間約7分、徒歩の場合約15分）

最寄り駅までの所要時間

JR六甲道駅まで：JR三宮駅から快速で約5分、JR大阪駅から快速で約24分

阪急六甲駅まで：阪急三宮駅から普通で約7分、阪急梅田駅からは特急に乗車し西宮北口で普通に乗り換え約30分

なお、下記のHPもご参照下さい。

神戸大学農学部のアクセスマップ <http://www.ans.kobe-u.ac.jp/nougakubu/access.html>

神戸市営バス時刻表

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/access/transport/bus/teiryuujo/kei036.html>

神戸大学農学部アクセスマップ

